

Artist  
Yukawa-Nakayasu

日時&場所 : Date & Place

11.21 [水]

10:00 - 17:00 [月休]

10:00 - 21:00 [12.1]

入場無料

12.2 [日]

東大阪市民美術センター  
Higashiosaka Art Museum

©2018yukawanakayasu



“砂糖の甘さ”

YUKAWA・NAKAYASU

東大阪市民美術センター  
第3回若手アーティスト支援事業

〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22  
TEL: 072-964-1313  
FAX: 072-964-1596  
HP: higashiosaka-art.org

特別感謝 SPECIAL THANKS



TAIPEI ARTIST VILLAGE  
台北國際藝術村

善化糖廠



2012年に活動開始。大阪を拠点に国内外で発表を続けている。近年では、2018年にThe 12th Arte Laguna Prize 大賞受賞（アルセナーレ、ベネチア）、2017年に『Falls from the skies』（Nicolaj Kunsthal, コペンハーゲン）など。現在、台北国際芸術村の滞在中に制作したプロジェクト“冰淇淋の甜”を台湾国内を巡回中。  
<http://yukawanakayasu.net/>



< Falls from the skies >  
Installation view  
Nicolaj Kunsthal, Copenhagen, 2017



< 冰淇淋の甜 >  
Project Image  
Taipei Artist village, Taiwan, 2018



“砂糖の甘さ”, acrylic on sugar bag, 47×59cm, 2018

イベント：Event - Gallery tour

**12.1** [土] 18:00 - 18:30  
\*参加無料、申し込み不要

展覧会< 砂糖の甘さ >の作品背景を作家が作品を鑑賞しながら説明を行います。

アクセス：Access

近鉄奈良線『東花園駅』下車  
北へ徒歩で約10分

開催日時  
11.21-12.2 [11.26休館]

開館時間  
10:00 - 17:00  
\*10:00 - 21:00 [12.1]  
ナイトミュージアム開催の為  
閉館時間を延長しております。



太陽の光がさとうきびを育て、さとうきびは甘さを養う。製糖工場がさとうきびから砂糖を作る。町で恋人達が砂糖から作られたスイーツを分け合う。本展は、砂糖を巡る関係性を探索する事で「私たちの豊かさに甘さがどのように寄与するのか」を考察する。私は、台湾での滞在制作から現在に至るまで、その様々な今昔の関係性を収集している。例えば、さとうきび畑が熱帯気候の台湾と沖縄や鹿児島島の離島の植生に深く関係しながら開拓されること、製糖工場が日本と台湾の歴史的な関係性の中で存在していること、甘さには人を癒す効能があるという俗説を巡る人間の関係性、などについて。

砂糖の消費量はその国の文化生活の程度を測る尺度であり、生活の豊かさの基準であったという。

その意味で、今日の我々の十分すぎる砂糖の摂取量は、生活の豊かさを端的に示している。私は、砂糖工場のある熱帯の風土、さとうきびにまつわる諺（ことわざ）、黒糖の匂いを端緒に甘さへの追想をはじめ。身体的な経験による甘さを尺度にして、さとうきび畑を歩き、日差しによる傷を甘さで癒しながら、豊かさについて考察しようと思う。

“砂糖の甘さ”  
YUKAWA・NAKAYASU

Exhibition statement

東大阪市民美術センター  
TEL: 072-964-1313 〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22  
FAX: 072-964-1596 HP: [higashiosaka-art.org](http://higashiosaka-art.org)